

ごあいさつ

西日本ブロック顧問 森岡豊



平成30年4月から全国交通信号工事技術普及協会西日本ブロック顧問に就任いたしました、よろしくお願いいたします。平成24年3月に当協会が三重県警察本部と災害協定を締結いたしました、その時交通部長として調印式に参加させていただき、そのご縁で当協会でお世話になることとなりました。

当協会は来年度で発足10年目を迎えるとのことですが、これまでに全国各地における現場作業に直結した講習会の開催、交通信号工事士技能検定(第2種)の実施、交通信号工事施工ハンドブックの編纂等年々着々と協会としての事業の拡大・充実を図っており、今後益々協会としての存在感を示していけることと期待しております。

今年度の新規事業といたしましては、交通信号工事士第1種を新設し、より高度な技術・知識を有する交通信号工事士を輩出し、社会に貢献すべく準備を進めております。

交通信号甲子園につきましても、5月25日には埼玉県上里町で関東版交通信号工事甲子園が開催され、6月4日には三重県菰野町において交通信号工事甲子園西日本ブロック大会が開催されました。西日本ブロック大会には私も参加させていただきましたが、昨年までは防災版として三重県仕様を広く知ってもらい、大規模災害時の復旧に貢献していただくことが目的でしたが、今回からは技術・知識にウエイトを置いた開催となりました。西日本ブロック大会当日は好天にも恵まれ、三重・愛知・京都各府県警察から交通規制課長等規制担当官のご臨席のもと盛大に開催されました。

また、熱戦の様子は、地元の新聞・テレビ等で紹介されて交通信号甲子園について大きくアピールできました。

今年は従来の団体戦に加えて個人戦も開催いたしました、今後も全国の交通信号工事士のより一層の技術向上を目指し、創意工夫を凝らして継続してゆきたいと考えております。

平成30年度交通信号工事士受験準備研修会

平成30年度交通信号工事士技能検定が8月5日全国9会場で開催されますが、それに先立ち技能検定受験者に対し事前研修会を開催中です。

- 1 受講申込期間
平成30年6月1日～開催日前日まで
(月曜日開催のみ前週の金曜日締切)
- 2 開催日、開催地、会場、研修期間
右表をご参照ください。
- 3 その他
詳細はホームページをご覧ください。

開催日	開催地	会場
6月20日(水)	名古屋市中区大須二丁目19-36	名古屋市企業福祉会館
6月21日(木)	大阪市都島区綱島町6-20	大阪私学会館
6月26日(火)	東京都千代田区外神田須田町1-5-10	CIVI研修センター秋葉原
6月27日(水)	盛岡市南仙北一丁目22-61	岩手電工株式会社
6月29日(金)	札幌市白石区中央1条2-3-35	北明電気工業株式会社
7月3日(火)	広島市南区比治山本町16-27	広島市南区民文化センター
7月4日(水)	長崎市桜町9-6	長崎県勤労福祉会館
7月5日(木)	熊本市南区平成1丁目4-3	オムロンフイールド・エンジニアリング(熊本本テクノセンタ)
7月6日(金)	大津市大江七丁目7-37	滋賀県電業協会
7月9日(月)	金沢市西念3-3-5	石川県勤労者福祉文化会館



交通信号施設工事に従事する人材の育成と専門能力の向上を目的に全信工独自の認定資格として、この分野の業務に従事するもので一定の能力を有すると判断されるものを『交通信号工事士技能検定』と称する検定制度を平成23年から発足させ、「第2種交通信号工事士」の試験を実施してまいりました。

「第2種交通信号工事士」の資格取得者が広く全国にいきわたるにつれ、交通施設工事関係者から上級資格の創設を望む声次第に強くなり、それ応えるべく、平成30年度から「第1種交通信号工事士」としての試験を創設、実施してまいります。

「第2種交通信号工事士」につきましても、昨年に引き続き実施してまいります。

受験要領

(第1種、第2種共通)

- 1 受験申込期間 (第1種、第2種共通)
平成30年4月9日(月)～7月29日(日)まで(当日消印有効)
- 2 試験日 (第1種、第2種共通)
平成30年8月5日(日)
- 3 受験地 (第1種、第2種共通)

地域	北海道	東北	関東	北陸・信越	東海	近畿	中国・四国	九州
受験地	札幌市	仙台市	東京都	金沢市	名古屋市	大阪市・大津市	高松市	福岡市

- 4 受付時間
(第2種) 9:30～10:00
(第1種) 13:00～13:30
- 5 学科・実務筆記試験
(第2種) 10:00～12:10
(第1種) 13:30～16:30

詳細についてはホームページをご覧ください。

交通信号工事甲子園(関東版)

平成30年5月25日、埼玉県児玉郡にある株式会社カンドー埼玉工場内において、「交通信号工事甲子園(関東版)」が開催されました。

警視庁交通規制課宮田管理官様及び公益財団法人日本交通管理技術協会の野田参事様のご臨席を賜り30社約150人の方が参加または観覧に会場されました。

午前中は、ヨシモトポール及び日本地工の鋼製根巻きの施工体験に参加会社が熱心に体験しました。体験した方からは遠方の施工や夜間の施工及び発生土が少量で済む、緊急時等生コンの入手が困難な現場に対応できる等の感想がありました。

午後は、4組が信号ケーブルの配線及び結線、車両用・歩行者用灯器の取付及び結線、そして点灯確認までの工事内容で技術を競いました。

取り付ける灯器については、従来型に加え低コスト型の灯器も使用しました。

各社、安全の意識が高く、また精度も高かったため各社接戦で審査員を悩ませておりました。また来年も創意工夫を凝らしまして会員の技術力向上に努めてまいりたいと考えております。

受賞チームは下のとおりです。



競技風景

競技結果

優勝	ムツミ電気工業(株)	ベスト代理人賞	ムツミ電気工業(株)	山内隆太
安全性部門賞	前田電気(株)			
技術部門賞	(株)光洋			
審査員特別賞	(株)東管			

交通信号工事甲子園(西日本ブロック大会)

平成30年6月4日、三重県菟野町(株)シンコーワ敷地内において「交通信号工事甲子園」が開催されました。昨年までは防災版であったのを西日本ブロック大会と改め、より技術・知識の向上にウェイトを置くとともに、全国大会開催への第一歩の位置付けとしました。

参加企業は、西日本の8社選抜により競いました。

来賓には、三重県警察本部交通部交通規制課長様他3名、愛知県警察本部交通規制課長様他6名、京都府警察本部交通規制課長様他3名のご臨席を賜ったほか、鈴木英敬全国知事会危機管理・防災委員長様からのお祝いメール及び警察庁交通局交通規制課交通管制技術室長岡本安志様からの祝電をいただき盛大のうちに無事終了しました。

競技は個人戦と団体戦があり、個人戦はケーブル接続、団体戦は車両用灯器及び歩行者用灯器の撤去取付け工事を1時間以内で行い、安全性、確実性、迅速性そして班長の指揮能力について採点し、順位を競いました。

受賞チームは下表のとおりです。



灯器取替工事競技



表彰式

団体競技

優勝	(株)アサヒ電設	最優秀班長賞	(株)アサヒ電設
準優勝	五島電気建設(株)		古市隆太
第3位	(株)シンコーワ		

個人競技

優勝	共栄電業(株)	加藤良祐
準優勝	(株)町田電気	大西久秀
第3位	(株)アサヒ電設	乙部邦彦

全信工では技術講習会の一環として、平成30年5月17日奈良県警察学校の「交通管理専科」において、警察官に対し信号機について講習を実施しました。受講生は12警察署の交通規制担当者14名で、オブザーバーとして警察本部交通規制課員2名が参加されました。講習時間は午後から160分いただき、主に公益財団法人日本交通管理技術協会発行の「信号機なんでも読本」を使用し2部構成で行いました。

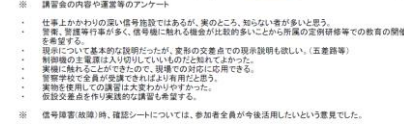
このような講習は初めての経験であり、受講生は、講習内容に対し興味深くまた熱心に受講されました。

また、受講内容についてアンケート調査を実施しました。(右表)講習内容

- 1 「信号機なんでも読本」を使い講師として全信工の河端広三氏が講師を務め、信号機の現示やパラメータであるサイクル、スプリット、オフセット等の意味を分かりやすく説明した。
- 2 信号機なんでもチェックとして全信工会員であるミナモト通信(株)関西支社長服部敦司氏が講師を務め、故障した場合の要点等を説明したり直接制御機、灯器、感知器等に触れ理解を深めた。



奈良県警様講習会アンケート



※ 講習会の内容や運営等のアンケート

- 仕事上かかわりの深い教育施設ではあるが、案の通り、知らない者が多いと思う。
- 警察、自治体等行事が多く、信号機に関する機会が比較的少ないことから関係の定例研修等での教育の開催を希望する。
- 警察について基本的な知識は入っているが、最新の交通量での扱った説明も欲しい。(五巻目)
- 警察の主要業務は入り切れていないものだと感じてきた。
- 実機に触れることができたので、現場での対応に活用できる。
- 警察的な安全が確保できるとはいい現場に思う。
- 実物を使用した講習は大変わかりやすかった。
- 仮設交差点を作り実践的な講習を希望する。

※ 信号機(故障)時、確認シートについては、参加者全員が今後活用したいという意見でした。

ハンドブック販売

当協会では、交通信号工事等に携わっている方々のために仕事に役に立つ「交通信号工事施工ハンドブック」、「交通信号施設保守点検ハンドブック」及び交通信号工事設計ハンドブックを編纂し、販売しております。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

交通信号工事施工ハンドブック

- 第1章 安全管理
 - 第2章 施工技術
 - 第3章 施工管理
 - 第4章 交通信号
- 巻末資料



3巻とも
 会員価格 1,500円(消費税別)
 一般価格 3,000円(消費税別)

交通信号施設保守点検ハンドブック

- 第1章 保守点検について
 - 第2章 保守点検対象装置の定期点検基準
 - 第3章 安全管理
 - 第4章 保守点検に必要な資格など
- 巻末資料



交通信号工事設計ハンドブック

- 1 適用範囲
- 2 信号機の定義
- 3 信号機設置等に関する事務手続き
- 4 交通信号施設工事設計
- 5 信号機を構成する各種機器、材料等
- 6 信号機設置運用上の留意事項
- 7 信号交差点における渋滞防止上の着眼点



お問合せ先

〒130-0026 東京都墨田区両国二丁目1番4号
 一般社団法人全国交通信号工事技術普及協会事務局
 TEL:03-6659-3586 FAX:03-3846-5582
 URL: <http://www.zenshinko.jp> E-mail: info@zenshinko.jp